

平成4年度 決算

69億円の使いみち

町民一人当たりでは町税を11万7490円いただき、28万9468円使ったことになり、差額は国県の補助金でまかっています。

平成4年度の町の一般会計の決算がまとまり、昨年の12月議会で承認されました。決算は町の家計簿といえるもので、平成4年4月1日から平成5年3月31日まで、町にお金がいくら入ってきて、何にどう使ったかをまとめたものです。決算額は歳入70億6925万円、歳出68億8875万円で、1億8050万円を平成5年度に繰り越しました。

福祉や教育施設の充実、道路や下水道の整備など町が各種の事業を行うためには、たくさんのお金が必要です。そのお金は、町民の皆さんからいただいた税金や国県からもらうお金（これも税金です）あるいは借金（町債）などまかないます。

算。平成4年度は57億5000万円でスタートし、補正を経て最終的に69億7757万円になりました。

歳入歳出とも14%増

決算とは、こうした予算をどのように使ったかを表したものです。平成4年度に町に入ってきたお金（歳入といいますが）は70億6925万1346円、町が使ったお金（歳出といいますが）は68億8875万2550円でした。前年

町民一人29万円使った

歳入の内訳は前ページのとおりに。歳入のうち町税や繰越金など町だけでまかなえる財源を自主財源といい、歳入全体の56・7%を占めます。自主財源で足りない分は国県の支出金や町債（町の借金）でまかなうこととなります。これを依存財源といい、43・3%を占めます。

歳出の内訳は下をご覧ください。町道や学校施設などの整備のほか、町職員の給料、公債費（借金の返済）などにも使っています。

町民一人当たりでは町税を11万7490円いただき、28万9468円使ったことになり、差額は国県の補助金でまかっています。

暮らさずとも69億円

自主財源

40億746万円

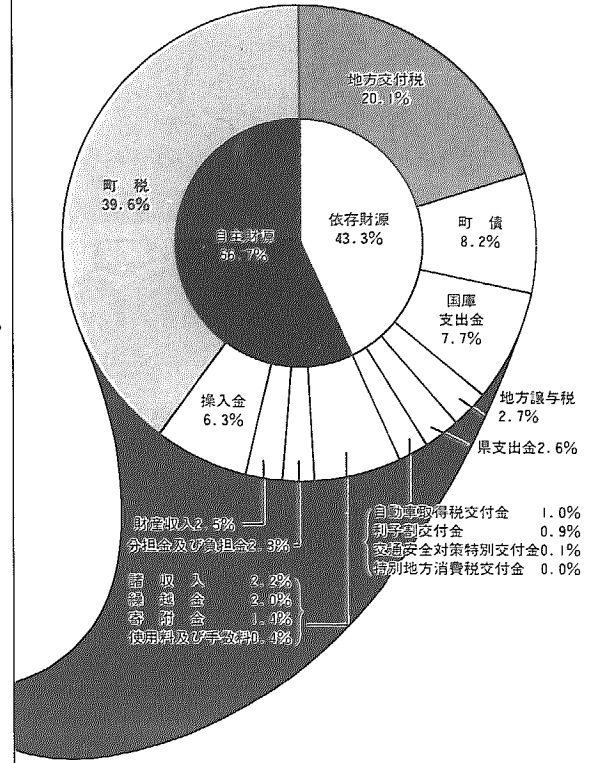
- ◆町税27億9603万円（前年度より+3億871万円、+12.4%）町の最大の収入源。町民税14億4069万円、固定資産税11億4381万円など。
- ◆繰入金4億4582万円（+3037万円、+7.3%）基金を崩して一般会計に入れるもの。教育施設整備基金から2億5000万円、財政調整基金から1億円、国民年金印紙購買基金から2000万円など。
- ◆財産収入1億7943万円（-2575万円、-12.5%）基金預金利子等の減少により減収。
- ◆分担金及び負担金1億6235万円（+619万円、+4%）ほとんどが保育料。
- ◆諸収入1億5201万円（-2152万円、-12.4%）公定歩合引き下げによる預金利子の減など。
- ◆繰越金1億3988万円（-4921万円、-26%）前年度繰越金。
- ◆寄付金1億272万円（+1億111万円、+6280%）
- ◆使用料及び手数料2922万円（+280万円、+10.6%）戸籍住民手数料、体育施設使用料など。

依存財源

30億6179万円

- ◆地方交付税14億2371万円（+3162万円、+2.3%）国が所得税法人税及び酒税の収入額の各32%を地方に交付するもの。
- ◆町債5億7790万円（+3億690万円、+113.2%）町の債金。町道整備事業に2億1800万円、黒埼町河川敷公園整備事業に9450万円など。
- ◆国庫支出金5億4519万円（+1億9730万円、+56.7%）使い道が決まっている国からの補助金。町道改良事業補助金1億7730万円など。
- ◆地方譲与税1億9109万円（+2280万円、+13.5%）
- ◆県支出金1億8050万円（-1069万円、-5.6%）西川流域生活排水対策事業補助金2667万円、選挙費委託金466万円など。
- ◆自動車取得税交付金7142万円（+311万円、+4.6%）
- ◆利子割交付金6439万円（-2939万円、-31.3%）
- ◆交通安全対策特別交付金697万円（-57万円、-7.6%）
- ◆特別地方消費税交付金62万円（+29万円、+87.9%）

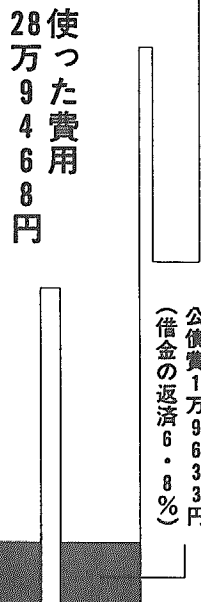
歳入70億6,925万円



町民一人当たりでは

（人口は平成5年3月末日の23798人）

総務費	70651円	24.2%
土木費	59920円	20.7%
教育費	43710円	15.1%
歳入歳出	29226円	10.1%
衛生費	19684円	6.8%
民生費	17368円	6.0%
農林水産費	17079円	5.9%
商工費	6947円	2.4%
その他	3789円	2.0%



歳出の内訳

（1万円未満は切捨）

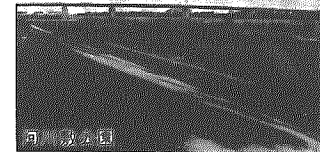
- ◆総務費16億6862万円（前年度より+8598万円、+5.4%）町職員給料7億3014万円・町職員手当など4億4224万円・徴税費3547万円・戸籍住民基本台帳費1599万円・交通安全対策費1577万円・町史編さん費1540万円・選挙費890万円・監査委員会費155万円・統計調査費93万円
- ◆土木費14億2690万円（+5億6199万円、+65%）町道の整備8億5033万円・町道の整備（町の負担金）935万円・黒埼北部地区土地区画整理組合への助成1億円・除雪委託料353万円・公共下水道費6074万円・都市排水路事業4788万円・河川敷公園工事費1億1762万円・児童遊園工事費（16カ所）1554万円・緑化推進工事費（6カ所）309万円
- ◆教育費10億3588万円（+5537万円、+5.6%）黒埼中学校屋内運動場増改築事業6億7392万円・

黒埼中学校大規模改造事業（教育用コンピューター設置）6233万円・小学校管理費1億878万円・教育委員会費等1573万円・公民館費1819万円・図書館費991万円・文化財保護費257万円・青少年問題対策費326万円・社会体育費3177万円・学校給食費4135万円



◆諸支出金6億9652万円（+1億1429万円、+19.6%）主に将来に備え基金に積み立てたもの。都市整備基金2億4758万円・地域福祉基金1億3533万円・土地開発基金繰出金1億31万円

◆衛生費4億7037万円（+8952万円、+23.5%）新潟地区広域清掃事務組合負担金1億7676万円・ごみ収集委託料等6431万円・防薬剤費補助金254万円・乳児医療費助成425万円・乳幼児検診及び母子保健指導218万円・老人保険特別会計への繰出金9184万円



- ◆公債費4億6722万円（-1079万円、-2.3%）町の債金（町債）の返済。
- ◆民生費4億979万円（+9202万円、+29%）社会福祉総務費6039万円・老人福祉総務費1659万円・老人福祉センター管理費1464万円・ひとり親家庭等総務費71万円・障害福祉費1187万円・児童福祉総務費1億1358万円・児童措置費1億6578万円
- ◆農林水産費4億835万円（-1億956万円、-21.2%）農業委員会費1289万円・土地利用型農業経営規模拡大促進事業費212万円・水田農業確立対策費1219万円・農村総合整備事業費2億1479万円・農村環境改善センター管理費1151万円・農地費1億3977万円



◆商工費1億6654万円（-793万円、-4.5%）大野地区駐車場整

備事業2095万円・産業育成資金の融資・商工業近代化資金の融資・消費生活改善など。



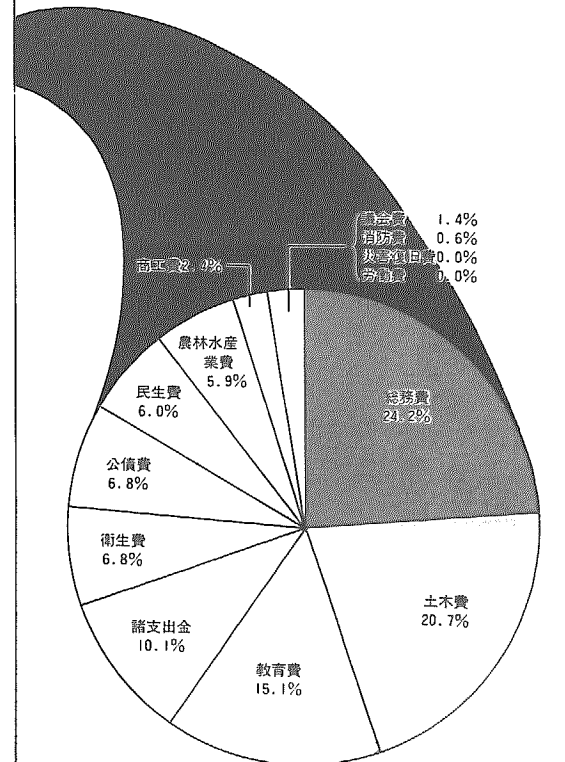
◆議会費9422万円（+273万円、+3%）議員報酬5708万円など

◆消防費4376万円（-52万円、-1.2%）常備消防費1551万円（救急車の老朽化に伴う更新・救助用、救急用資器材の整備）非常備消防費2027万円（消防団の整備の充実）



◆災害復旧費…本年度は災害復旧工事がなかったため皆減。

◆労働費58万円（+2万円、+3.6%）生活支援金の給付。



歳出68億8,875万円